

# 必ずお施主様にお渡し下さい

Only One

LOOSE BAR (ルーズバー)

## 取扱説明書

※本書は商品の取り扱いについて説明したものです。  
紛失されないよう、大切に保管してください。

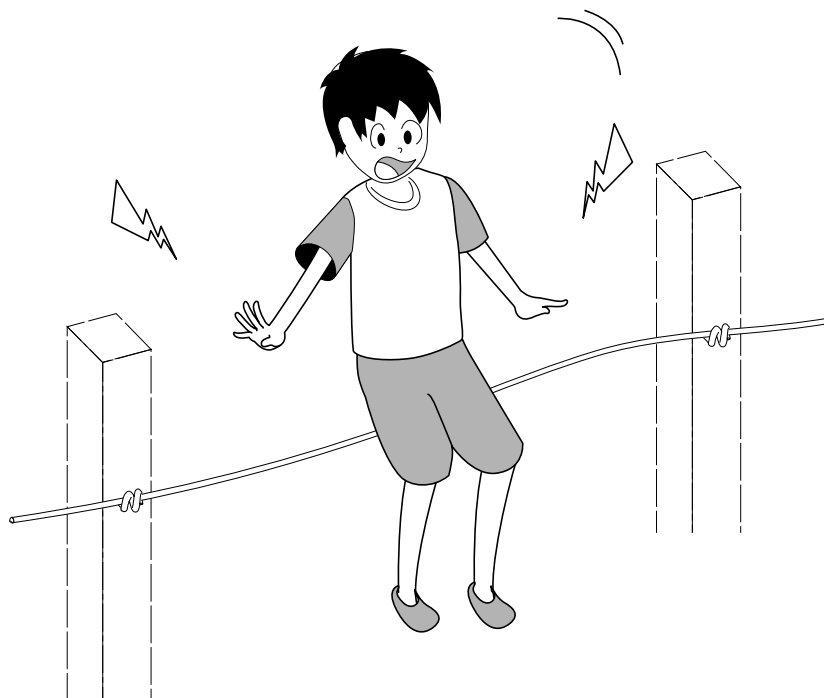
●対象製品 NA2-LBS1～LBS3, -LBB1～3, -LBT1～3, LB-0A, LB-0B, LB-0C

Ver. 1

W11

### ⚠安全のため必ず守ってください

- 本製品は、あくまでも壁面等を装飾する目的としたものです。  
手摺やフェンス、転落防止柵等としてのご使用はしないで下さい。
- 商品本体の上には、乗ったり、腰かけたりしないでください。また、むやみに揺すったりしないでください。  
※転落したり、脱落により重大な人身事故が発生する恐れがあります。また、破損の原因になります。
- 商品の上に重いものを載せないでください。  
また、商品に直接負荷の掛かる箇所での設置はしないで下さい。  
※破損の原因になります。



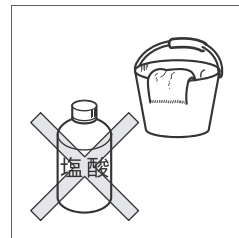
### お手入れ方法

- 商品のアルミ部の汚れは中性洗剤を使用してください。シンナー等の石油系溶剤は、絶対に使用しないでください。  
(塗装のはげ、キズ、変色、変形等の原因となります)
- 長期間、お掃除しないままにしておきますと、表面に付着したほこりや塵、鉄粉などの汚れが皮膜の再生を妨害し、錆の発生、腐食の原因となりますので、すばやく取り除く事が必要となります。
- 汚れは柔らかい布や、スポンジなどで拭き取ってください。  
金属タワシや研磨剤入り洗剤でこすると表面が傷つき、錆の発生、腐食の原因となります。
- 末永くご使用いただくために、定期的にワックスがけをお薦めします。

## ⚠ 施工上のご注意

●本製品は、あくまでも壁面等を装飾する目的としたものです。  
手摺やフェンス、転落防止柵等としてのご使用はしないで下さい。

- 商品に傷をつけないようご注意ください。  
(傷はタッチアップ塗料等で必ず補修を行ってください。)
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。
- 取付場所が通行のさまたげにならないか、十分に確認してください。
- 錆の原因となりますので、本体を塩酸などの酸類で洗わないでください。  
又、リシン等の塗料がかからないようにしてください。
- 商品の施工に関しては必ず「施工要領書」に従ってください。
- むやみに改造・変更をしないでください。
- ねじなどの緩みがあるかどうか確認し、緩んでいる場合は締めてください。



## ■梱包内容

●LBS1~LBS3 (埋込み仕様)

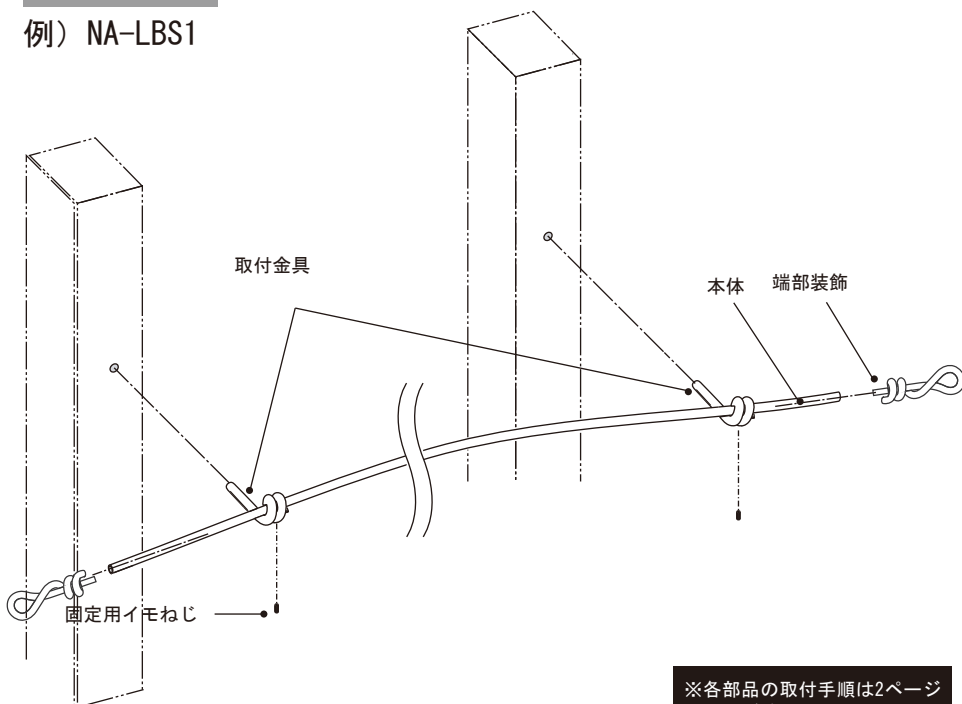
No.	同梱部品	数量			単位
		L1000 (約990)	L2000 (約1980)	L3000 (約2970)	
1	本体 	1	1	1	本

2	端部装飾 ※イモねじ付(部品1個につき1ヶ) 	2	2	2	個
3	取付金具 ※イモねじ付(部品1個につき1ヶ) 	2	3	4	個
4	六角レンチ 2mm用 	1	1	1	個

## ■施工方法

### 埋込み仕様

例) NA-LBS1



※各部品の取付手順は2ページ目をご確認下さい。

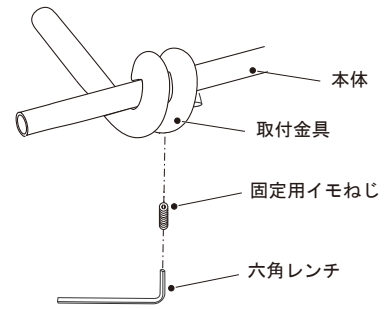
### 埋込み仕様

取付箇所	木柱、コンクリート等
基準納まり図	
施工手順	<ol style="list-style-type: none"> <li>①取り付け部 2ヶ所の指定位置で、壁や木柱等に穴(11φ、深さ65mm以上)をあけ、ゴミを取り除き、コンクリートボンド(市販品)を注入し、取付金具を差し込み固定します。</li> <li>②本体を取付金具の穴に通し、取り付けます。</li> <li>③取付金具下部のねじ穴のイモねじを六角レンチで締め付け、本体を固定します。</li> <li>④本体の両端に端部キャップを取り付けます。</li> </ol>

# 取付金具の取付

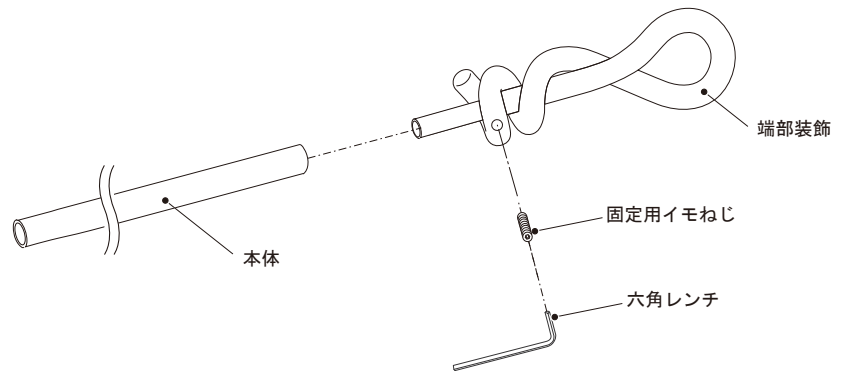
LOOSE BARの先端から取付金具を嵌め込み、取付位置に合わせて、取付金具に組み込まれたイモねじ(M4×8)を六角レンチで締め付けます。

## ●埋込み仕様



# 端部装飾の取付

LOOSE BARの先端に端部装飾を嵌め込み、端部装飾の背面に組み込まれたイモねじ(M4×8)で締め付け、固定します。



## ■参考寸法図

### ● 端部装飾 取付の場合

